

鴨沂高等学校同窓会 理事会 議事報告（要約）

開催日時： 平成 25 年 10 月 19 日（土）10 時～12 時 30 分

場 所： 鴨沂高等学校 仮校舎 応接室

出 席： 理事 15 名および他 3 名 計 18 名

議 長： 山崎理事長

資 料：

- ① 会計報告と会計監査報告（平成 25 年 3 月 31 日まで）
- ② 平成 25 年 6 月 23 日（日）の理事会議事録
- ③ 平成 25 年 10 月 4 日（金）の常任理事会次第・報告
- ④ 府立鴨沂高等学校校舎等整備に係る意見聴取会議 結果概要 2 回分
- ⑤ 府立鴨沂高等学校校舎改築 プロポーザル提示資料（カラー版）
- ⑥ 会長メモ（6 月 23 日以降）
- ⑦ 19 期有志からの現校舎ミニチュア作成の要望書
- ⑧ 23 期 24 期有志からの要望書

●会長あいさつ

生徒の安心・安全を最優先にした速やかな改築を望む要望書の提出が必要であった。また、8 月 26 日の高校の 2 学期始業式に参加、9 月 12 日には文化祭・バザーを見学。PTA バザーへの協賛金として同窓会から 1 万円を提供した。今後の学校、PTA、同窓会のつながりに寄与できることを望んでいる。

●校長あいさつ

8 月 26 日の 2 学期始業式までに無事移転が出来たことや次のような説明があった。

- ・ 寺や住宅に囲まれた環境ゆえ、周りへの配慮が大切なため、全日制定時制とも登下校時にガードマンをおいている。特に多くの生徒が自転車で登下校するため、事故のないように努力している。
- ・ 校舎が広いので、全日制と定時制の住み分けが出来ている。
- ・ 水球部女子の 2 名がアジアユース選手権の代表に選抜され、将来への希望が膨らんでいる。
- ・ 2 回の学校説明会への参加者が大変盛況であった事は、来年度入学者数に希望がもてる。その時に配布した本校パンフレットは、イラストレーターのスケッチを利用したもので、その方から著作権の譲渡もあり、今後大いにそれを活用し宣伝に努め今後の生徒募集につなげたい。
- ・ 来年度からは土曜日授業も予定している。また、新教育システムとして、標準・発展・京都文化の 3 つのコースを設定し、いろいろな新しい教育内容を検討中である。
- ・ 美術品・図書・スタインウェイのピアノは、旧桃山養護学校の跡地の建物へ移動。美術品の一部は仮校舎にも移動。それらの整理については、総合資料館、文化博物館、京都府文化環境部などとの連携を考えている。

●副校長あいさつ

移転後、生徒はいい雰囲気勉強している。周りからもさらに良い学校になるように期待もされているので、同窓会の協力も得ながら、教職員一同頑張っていきたい。

●報告事項

- ・ 8 月 24 日に戸川監事宅で戸川・廣瀬両監事、山崎理事長、南会計理事、金子事務局の 5 人で会計監査を行い、両監事から正しく遂行されている承認を得て、署名捺印をもらった。
- ・ 校舎改築への要望書の提出後 2 回の意見聴取会議に出席し、あくまでも生徒が安心して勉強できる建物を提供されることを希望した。次回は 11 月 7 日にプロポーザル 6 業者の提案会があり、上野会長も出席を予定。

- ・ 19期有志からの現校舎のミニチュア作成要望や 23期 24期有志からの要望については、現時点では全面改築に関する設計と保存に関する具体的なことが未定であるので、もう少し待つて欲しいと返答。

●検討・確認事項

- ・ スタインウェイのピアノに関しては、その所属が不明であるために、同窓会としてではなく、理事の有志による再生委員の活動であることを再度明確にする必要がある。
- ・ 同窓会総会は平成 26 年 11 月ごろの開催を想定して、会長・理事長を中心に決定する。
- ・ 第 10 号の同窓会報の作成やその他のスケジュールを研究し、印刷・発送業者も検討する。
- ・ 校舎改築のプロポーザルの結果の進捗状況を見ながら、理事会や 3 委員会の開催および理事以外の協力者への依頼も考えて行く。

●その他の意見

- ・ 学校が大きく変わろうとしているように、同窓会も大きく変わろうとする意気込みで、今後いろいろ検討していくことを期待する。

以上